

みずほCustomer Desk Report 2025/08/15号(As of 2025/08/14)

【昨日の市況概要】

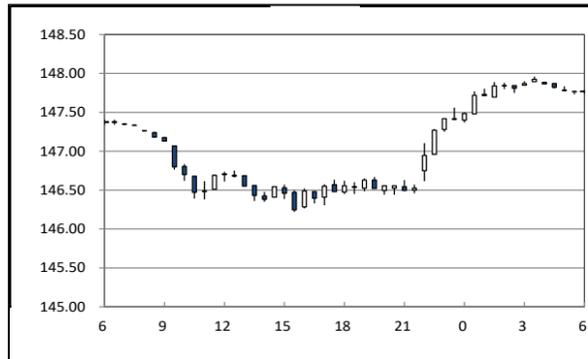
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	146.74
TKY 9:00AM	147.07	1.1713	172.20	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	147.96	1.1715	172.35	1.3586	0.6551
SYD-NY Low	146.22	1.1631	171.00	1.3594	0.6568
NY 5:00 PM	147.77	1.1647	172.09	1.3521	0.6483
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,911.26	▲ 11.01	日本2年債	0.8100%	0.0300%
NASDAQ	21,710.67	▲ 2.47	日本10年債	1.5500%	0.0400%
S&P	6,468.54	1.96	米国2年債	3.7325%	0.0549%
日経平均	42,649.26	▲ 625.41	米国5年債	3.8154%	0.0513%
TOPIX	3,057.95	▲ 33.96	米国10年債	4.2859%	0.0503%
シカゴ日経先物	42,865.00	▲ 305.00	独10年債	2.7051%	0.0252%
ロンドンFT	9,177.24	12.01	英10年債	4.6400%	0.0525%
DAX	24,377.50	191.91	豪10年債	4.2150%	▲0.0190%
ハンセン指数	25,519.32	▲ 94.35	USDJPY 1M Vol	9.00%	0.08%
上海総合	3,666.44	▲ 17.02	USDJPY 3M Vol	9.65%	0.07%
NY金	3,383.20	▲ 25.10	USDJPY 6M Vol	9.57%	▲0.01%
WTI	63.96	1.31	USDJPY 1M 25RR	▲1.15%	Yen Call Over
CRB指数	295.09	0.27	EURJPY 3M Vol	8.17%	0.00%
ドルインデックス	98.25	0.41	EURJPY 6M Vol	8.48%	0.00%

【昨日の指標等】

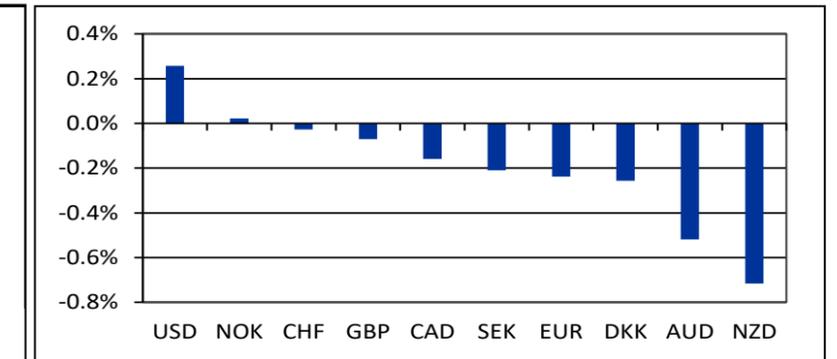
Date	Time	Event	結果	予想
8月14日	10:30	豪 雇用者数変化	7月 24.5k	25.0k
	10:30	豪 失業率	7月 4.2%	4.2%
	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・速報	2Q P 0.3%/1.2%	0.1%/1.0%
	15:00	英 個人消費(前期比)・速報	2Q P 0.1%	0.2%
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	7月 0.2%/1.0%	0.2%/1.0%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	2Q S 0.1%/1.4%	0.1%/1.4%
	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	6月 -1.3%	-1.0%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	7月 0.9%/3.3%	0.2%/2.5%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	9-Aug 224k	225k

Date	Time	Event	予想	前回
8月15日	08:50	日 GDP(年率/季調済/前期比)・速報	2Q 0.4%	-0.2%
	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・速報	2Q 0.1%	0.0%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・速報	2Q 3.2%	3.3%
	11:00	中 小売売上高(前年比)	7月 4.6%	4.8%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	7月 6.0%	6.8%
	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	6月 -	1.7%/4.0%
	21:30	米 小売売上高(速報/前月比)	7月 0.6%	0.6%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	7月 0.3%	0.5%
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	8月 0.0	5.5
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	7月 0.0%	0.3%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	8月 62.0	61.7

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.00-149.25	1.1575-1.1675	171.50-173.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は前夜のベッセント財務長官の発言などを受け、146円台前半まで下落する場面が見られた。一方で、米国時間に公表された米7月PPIが市場予想対比強い結果になると幅広い通貨に対してドルが買われる展開になり、147円台後半まで上昇。本日のドル円は堅調な推移を予想。昨日公表されたPPIのデータは川上段階での物価上昇圧力が高まっている様子を示しており、Fedによる連続的な追加利下げへの道は一筋縄にはいかないことを強く意識させた。今週末は追加利下げに対する期待感が剥落する中で、素直にドルが買われやすい時間帯が続きそうである。加えて、本日は五・十日ということで本邦実需勢のドル買いフローが入りやすいこともドル円上昇の追い風になるだろう。

東京	東京時間のドル円は147.07レベルでオープン。前日海外時間のベッセント米財務長官による日米の金融政策に関する発言を受けてドル売り円買いが勢いづく展開。日経平均の下落も重しとなり、ドル円相場は146円台半ばまで下押しした。午後は146.50を挟んで揉み合うも上値は重く、引けにかけて146.22まで下げ幅を拡大。結局、146.25レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.25レベルでオープン。米財務長官による発言を受けて円高になっていた流れが落ち着き、若干の反発を経て146.50レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3583レベルでオープン。英第2四半期GDPが市場予想を上回り1.3594まで買われる。その後調整し、結局1.3574レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、朝方発表された米7月PPIが予想を上回ったことから米金利が上昇、年内の大幅な利下げ期待が後退し147.96まで上昇。午後はやや下押しするものの、高値圏での推移が続き、147.77レベルでクローズした。ユーロドルは朝方の米PPI結果を受けたドルの買い戻しに上値重く推移し、一時1.1631まで反落し、1.1647レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。